

気候変動に対応した花壇づくり講習会 (市ヶ尾町公園)

実施概要

【概 要】

名 称：「気候変動に対応した花壇づくり講習会」

日 時：①令和7年（2025年）6月2日（月） 午前10時～12時

②令和7年（2025年）7月4日（金）午前9時半～11時半

会 場：横浜市青葉区市ヶ尾町1069-1 市ヶ尾町公園

講 師：永江晴子

趣 旨：公園愛護会活動において、温暖化の進展により夏場の花壇を美しく保つことが年々難しくなり、水やり等の負担も大きくなってきている。その課題を克服すべく、専門家を講師に迎え、多年草を活用した花壇づくりの講習会を実施した。

内 容：2回に分けて講習会を開催した。

第1回は、6月2日に、実際に多年草を植え付ける作業を中心に実施した。品種選び、配置デザイン、植え付けの仕方、水やりの仕方、植え付け後1か月間のメンテナンスのポイントなどを説明した。

第2回は、7月4日に、前半は夏以降の多年草メンテナンス全般について説明、後半は公園内の他の花壇について講師が植栽をチェック、改善点を提案した。

参加人数：6月2日は、市ヶ尾町公園愛護会員を含む、青葉区内の公園愛護会員約50名が参加した。

7月4日は、市ヶ尾町公園愛護会員を含む、青葉区内の公園愛護会員約25名が参加した。



第1回講習会（植え付け）

主な内容

○講師：永江晴子

○実施日時：6月2日（月）10：00～12：00

○選定植物

※新たに植え付けた植物

- ・オミナエシ（15株）
- ・ルドベキア マキシマ（10株）
- ・ヘリオプシス ブリーディングハーツ（10株）
- ・ユーパトリウム 羽衣（4株）
- ・ユーフォルビア ウルフェニー（10株）
- ・アガパンサス ファイヤーワークス（10株）
- ・ヘレボラス オリエンタリス（13株）
- ・カレックス エヴァリロ（5株）
- ・ルドベキア ゴールドストーム（10株）
- ・アリウム サマービューティー（15株）
- ・バプティシア（黄色系）（10株）

※多年草は春の早い時期に咲く植物が少ないので、春咲き球根を入れるとよい。

事前に掘り上げたスイセン・テータテート、シラーも併せて植えた。

○公園内からの移植&株分け

- ・公園内で育っている植物の中から6種類を選抜、移植して有効活用した。
- ・アキレア（15株）
- ・ミヤコワスレ（10株）
- ・ユリオプスデージー（1株）
- ・クリーピングタイム（15株）
- ・ローダンセマム（10株）
- ・エキナセア（2株）
- ・日当たりのよくない場所から、日当たり・風通しの良い花壇へ移すことで生育がどうなるか今後観察していく。
- ・ローダンセマムを例に実習

根を出来るだけ切らないよう、広めに掘り起こす。

株分けした苗は、根が切れて水分を吸収しづらくなっているなので、葉を適量落として蒸散による水分放出が多くならないよう、バランスをとる。

花やつぼみが付いていたら落とし、エネルギーを株の生育に集中させる。

○苗を配置

- ・植物によって適当な株間は異なる。

ユーパトリウムとヘリオプシスは大きく育つので、株間は広めにとる。

- ・一年草だと平米当たり20～25株植えることが多いが、宿根草は平米8株弱を目安にするとよい。

- ・計画図どおりに配置したうえで、植える前に植物同士の株間を目で見て微調整する。

○植え付け

- ・購入苗の根が回っているときは、底のほうだけ少しほぐす。
- ・根の先端を少し切って、根張りを促進させる。
- ・土を掘るとき、移植ごては奥の方から垂直に振り下ろすと楽に掘れる。
- ・苗の株元が地表面と同じ高さになるようにする。高すぎても低すぎてもよくない。
- ・株元に土を盛って成長点を埋めてしまわないよう注意する。

○マルチング

- ・はまっ子ユーキを、約17㎡に7袋（70kg）使用した。
- ・マルチングは必須ではないが、効果はある。雑草の芽が出にくくなる。
強い日照りから根を守り、土壌を豊かにし、見た目も美しくなる。
雑草を防いだり保湿性を向上させるには、厚めに敷かないと効果は上がらない。

○水やり

- ・花壇全体に5分くらいかけてたっぷり水やりし、それを2～3回繰り返す。

最初の1か月くらいは、1週間に1回、15分くらいかけて水やりする。

- ・1か月後からは、よく観察して葉が垂れてきたり、触ってしなっとなっていたら水切れのサインなので、水を欲しがった株にだけ水をあげる。植えた植物の中で水が好きな植物はヘリオプシスとユーパトリウム。また、移植した植物は根が切れているので、少し念入りに水やりを行う。

○初期除草

- ・ツユクサなど雑草は小さいうちから早めに除去する。
- ・7月後半くらいには宿根草が茂って土が見えなくなり、雑草は生えにくくなる。

第2回講習会 (メンテナンス & ゾーニング) 主な内容

○講師：永江晴子

○実施日時：7月4日（金）9：30～11：30

○植え付けて1か月の花壇を観察した。

アガパンサス、オミナエシ、ヘリオプシス・ブリーディングハーツ、アキレアが開花し、移植苗も含め、ほぼすべて順調に生育していることを皆で確認した。

○メンテナンスのコツ

- ・初期除草：根を残すと再びはびこる雑草は多い。除草鎌を使って、根から掘り取る。
- ・花がら摘み：一年目は根張りが不十分なので、夏を乗り切るために花がらを落とす。
二年目以降は、花がらを摘むか、シードヘッドとして愛でるか、話し合ってから決めるとうい。花が咲き終わったら、花芽が出ている上でカットする。
アガパンサスだと株元近くで花茎を切る。
- ・切り戻し：開港花壇はまだ切り戻しが必要な株は無い。茂りすぎていた近くのチェリーセージで、枝を減らし風通しをよくする製枝と、高さを調整する切り戻しの2通りの実習をした。
- ・株分けは、11月～2月が適期、移植・植え付けは11月～1月が適期となる。
- ・スプリングカットバック：落葉性の宿根草は春の芽吹きを促すため、1～3月の適期に地際で切り戻す。

○公園内のほかの花壇について、環境と植栽をチェックし、講師から改善策の提案を受けた。

- ・植物は、それぞれに生育に適した環境が異なるので、植える場所の環境を理解して、適した植物を植える。植物は本来の生育力を発揮して、より健康に育ち、手間がかかりにくくなる。
- ・エリア1：スイセンの面積が広く、花の咲く春先以外の季節は、ポッカリ穴が空いてしまう。
球根を掘り上げてスイセンの面積を減らし、日なた向きの宿根草を移植で植え付け、春以外の季節の華やぎを足していくのはどうか。
- ・エリア2：現状はチューリップ、オルレアなど春の花に偏っている。入り口近くの花壇なので、年間を通して美しい花壇にしたい。
また水栓から遠く、頻繁に水やりを要する植物は避けたい。夏から冬にかけて開花する花木や、乾燥に強い多年草を園内から移植するなどはどうか。

- エリア3：適度な木陰でゼラニウムがきれいに咲いており、エリアに全面展開してはどうか。オオバンソウは別の場所で増やし、エントランスの夏を華やかにすることなどに使ってもよいのではないか。
- エリア4：半日陰で斜面を背景に緑量が多く、一年草を植えても目立たない。ベンチに座ると背中側に花があるのもったいない。エリア1のニホンズイセンを分球して植え付け、新梢咲のアジサイをその間に植えるのはどうか。新梢咲だと冬にカットバックできるので、ササの侵入を防ぎやすい。
- エリア5：東屋に近い半日かげ花壇。現状の植栽を活かし宿根草のシェードガーデンにするか、オオバンソウの育苗スペースとしても活用するのもよい。

記録写真

< 2025年4月22日 >



公園内の数か所で、愛護会の皆さんが苗を持ち寄って花壇づくりをしてきた。新たに植栽する場所を検討した。



エントランスに近い花壇を、多年草中心の花壇にリニューアルすることに決めた。

< 2025年6月2日 >



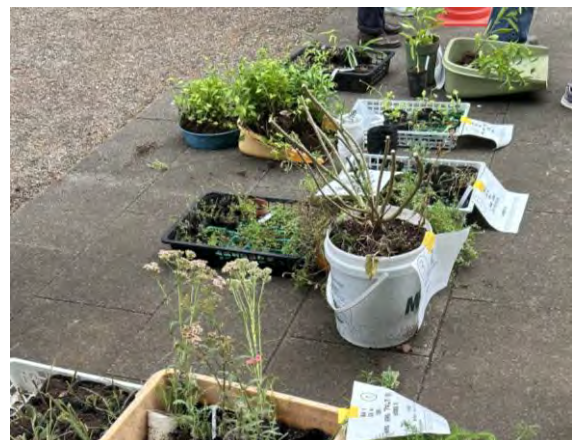
環境活動事業課が土壌改良を実施、丸太材で足場を設置した。



講師が、園内で掘り上げた植物から、株分けによって移植用の苗を作る方法を参加者に伝えた。



新たに購入した多年草17種、107ポットが勢ぞろいした。



園内のほかの花壇から掘り上げた苗53ポットは、移植して有効活用した。

記録写真

<2025年6月2日（つづき）>



青葉区の他の愛護会からも希望者を募り、計50名近くの参加者があった。



約160ポットの花苗を、メンテナンスを担う市ヶ尾町公園愛護会の皆さんが、全員で植え付けた。



移植ごては写真のように握る。垂直に振り下ろすと、植え穴を掘る作業が楽になり効率上がる。



地表面とフラットに、苗を植え付ける。株元の成長点は埋めないように注意する。



はまっ子ユーキでマルチングし、最後にたっぷりと水やりをした。水やりは1周5分かけて2～3周するとよい。



水やりの仕方などについて、他の愛護会参加者からも質問が寄せられた。

記録写真

< 2025年7月4日 >



気温はこの日30度を超えた。熱中症対策をしながら講習を行った。



植え付けから1か月たった多年草、公園内からの移植した株も含め、順調に生育していた。



まず花壇の植物をみんなで観察した。アガパンサスやオミナエシが開花していた。



公園内の別の花壇から移植したノコギリソウも花をつけていた。



初期除草が重要となる。ツユクサなどを除草鎌を使って根から掘り取る。植えた多年草を間違って抜かないように注意する。



繁茂したチェリーセージで切り戻しの実習をした。

記録写真

<2025年7月4日（つづき）>



ゾーニングや適地適草の考え方を学ぶ。
エリア1：スイセンの開花後に、広い面積が空いてしまうのが課題である。



エリア2：公園入口の景観なので大切にしたい。春は華やかだが、そのあとが続かないのが課題である。



エリア3：ゼラニウムの生育が良いため、その列植を伸ばし景色を作っていくのがいいのではないかな。



エリア4：広い敷地に一年草が華やかだが、ベンチの後ろなのでもったいなく感じる。球根や花木を活用するとよい。



エリア5：半日陰の環境が好きな植物を集めるシェードガーデンの場所として適している。



公園の花壇をどのようにステキにしていけるか、これからますます楽しみとの感想があった。

<6月2日配布>

①

多年草って？

多年草は、一度根づけば毎年、花を咲かせる植物です。

常緑タイプと、冬に地上部が枯れても根が生き続け、春にまた芽吹く落葉タイプ（宿根草）があります。



常緑タイプ



落葉タイプ

多年草を取り入れると、 どんなイイことがあるの？

四季の変化を楽しめます

多年草を組み合わせると、季節ごとに多彩な葉や花が花壇を彩り、シードヘッドや枯れ姿まで自然の移ろいを楽しめます。



ローメンテナンスな庭に！

植え替えの手間が少なく、水やりや肥料も控えめで育ちます。初年度は除草が必要ですが、根づけば手間も減っていきます。



長～く楽しめます

一年草に比べ、環境への適応力や再生力に優れています。蒸れや病気で弱っても、切り戻すことで回復し、長く育てられます。



多年草はこう育てよう！

しっかり根を張らせる土づくり

まずは、ふかふかの土をつくりましょう。花壇を深さ20cmほど掘り、腐葉土を1㎡あたり40ℓ混ぜ込むと、土が柔らかくなり、水はけと水もちがともに良くなります。元肥として固形有機質肥料を混ぜ込みましょう。



株間を広めに植え付けよう



多年草は、年々育ち、大株になります。どのくらいの大きさに育つのかラベルなどで予め把握し、十分なスペースを確保して植え付けましょう。ゆったりした株間で大株に育てると、根がよく張り、夏に乾燥が続いても水を吸い上げられます。

水やり控えめで根張りを促す

植え付け直後はたっぷりと水やりをします。そのあと週1回ペースで十分に水やり。1か月たったなら水やりは控えめに。根も張ってくるので、植物がしおれたしたら水を与えるくらいの方が、根が水を求めてしっかりとした株に育ちます。



気楽に長くつき合おう



同じ品種でも日当たりや風通しの違いで成長に差が出ることがあります。切り戻しや植え替えなど工夫しながら環境に合わせるのも楽しみのひとつ。失敗も次の年の種となり、手をかけた分だけ愛着が深まります。植物とともに学び、自分自身の成長も楽しみましょう。

③



♥日なたの花壇 モデルプラン♥

- ◎一年を通して楽しむために、花や葉の見頃がずれるように選びましょう。
- ◎風に揺れるすらりとした植物を加えると草原のような自然な雰囲気になります。
- ◎落葉性と常緑性のバランスも考えましょう。

🌸 開花 🌿 葉やシードヘッドの鑑賞期間

多年草	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
カラミンサ	🌿	🌸	🌸	🌿	🌿	🌸	🌸	🌿	🌿			
サルビア ネモローサ カラドンナ	🌸	🌸	🌸	🌸	🌿							
ペンステモン ハスカーレッド	🌿	🌸	🌸	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿			🌿
ガウラ	🌿	🌸	🌸	🌸	🌸	🌸	🌸	🌸	🌸			
バブティシア	🌿	🌸	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿			
ユーバトリウム		🌿	🌿	🌿	🌸	🌸	🌸	🌿	🌿			
ユーフォルビア ウルフェニー	🌸	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌸
ベルシカリヤ	🌿	🌿	🌿	🌿	🌸	🌸	🌸	🌸	🌸	🌿		
アガパンサス	🌿	🌿	🌸	🌸	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿
フロックス	🌿	🌿	🌿	🌸	🌸	🌸	🌿	🌿				

一年草	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ビオラ	🌸	🌸					🌸	🌸	🌸	🌸	🌸	🌸
スーパーアリッサム	🌸	🌸	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌸	🌸	🌸	🌸

🌿 オススメの多年草 🌸 日なた 🌸



カラミンサ
他の宿根草とも組み合わせやすい。花期が長く、清涼感のある香りも楽しめる。



サルビア ネモローサ カラドンナ
縦に伸びる立ち姿。黒褐色の茎と濃い青紫の花のコントラストが目を引く。



ペンステモン ハスカーレッド
風に揺れる自然な景観に。暑さ寒さにも強く育てやすい。銅葉でカラーリーフとしても活躍。



ガウラ
生育旺盛で、切り戻しに強く、初夏から秋にかけて長く花を楽しむ。



バブティシア
耐寒性・耐暑性に優れ、乾燥にも、病害虫にも強く丈夫。



ユーバトリウム
細かく切れ込みのある葉、葉がかったような花。冬枯れの姿も美しい。



ユーフォルビア ウルフエニー
春に咲く個性的な花。特徴的な形のブルーグレーのリーフが一年を通して楽しめる。



ベルシカリヤ
花期が長く、花後のシードヘッドも美しい。花の少ない秋を花壇で活躍する。



アガパンサス
まっすぐ伸びた茎と、球状に咲く花の形で庭にメリハリが出る。病害虫にも強く丈夫。



フロックス
草姿が柔らかく、花色も豊富で耐暑性が強く、花持ちもよく長く咲き続ける。



♡ 半日陰の花壇 モデルプラン ♡

- ◎ジメジメしているのか、乾燥しているのか、環境に合わせて種類を選びましょう。
 ◎暗くなりがちな空間には、花や葉の色がワントーン明るいものを取り入れましょう。
 ◎シルバーリーフや斑入りの葉を加えると明るい雰囲気になります。

🌸 開花 🌿 葉やシードヘッドの鑑賞期間

多年草	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
クジャクアスター												
ミヤコワスレ												
イカリソウ												
シュウメイギク												
ブルネラ ジャックフロスト												
ホスタ												
アスチルベ												
カレックス オーレア												
アジュガ												
ツワブキ												

一年草	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
インパチェンス												
コリウス												

🌿 オススメの多年草 半日陰 🌸



クジャクアスター
夏の終わりと秋にかけて、繊細な花を多数咲かせ、花後の姿も美しく、庭に彩りを添える。



ミヤコワスレ
上品な色彩で可憐な花は、他の植物にも馴染みやすい。半日陰でもよく育ち、乾燥にも強い。



イカリソウ
早春にいち早く花を咲かせる。季節ごとに葉色の変化も楽しめる。



シュウメイギク
春から秋にかけて美しい葉、秋には風になびく花。花色のバリエーションも豊富。



**ブルネラ
ジャックフロスト**
葉脈が美しいシルバーリーフで、早春に可憐な青い花を咲かせる。



ホスタ
草丈、花や葉のサイズ・色など、多彩なバリエーションがある。グランドカバーとしても活躍。



アスチルベ
春から夏は繊細な葉、初夏には装飾的な花。秋には紅葉し、シードヘッドも楽しめる。



**カレックス
オーレア**
黄色みがかった葉色が特徴。日陰の庭を明るい印象に。常緑性なので冬も地上部が残る。



アジュガ
耐陰性のある常緑多年草で、紫がかった艶のある葉も美しい。グランドカバーにもなる。



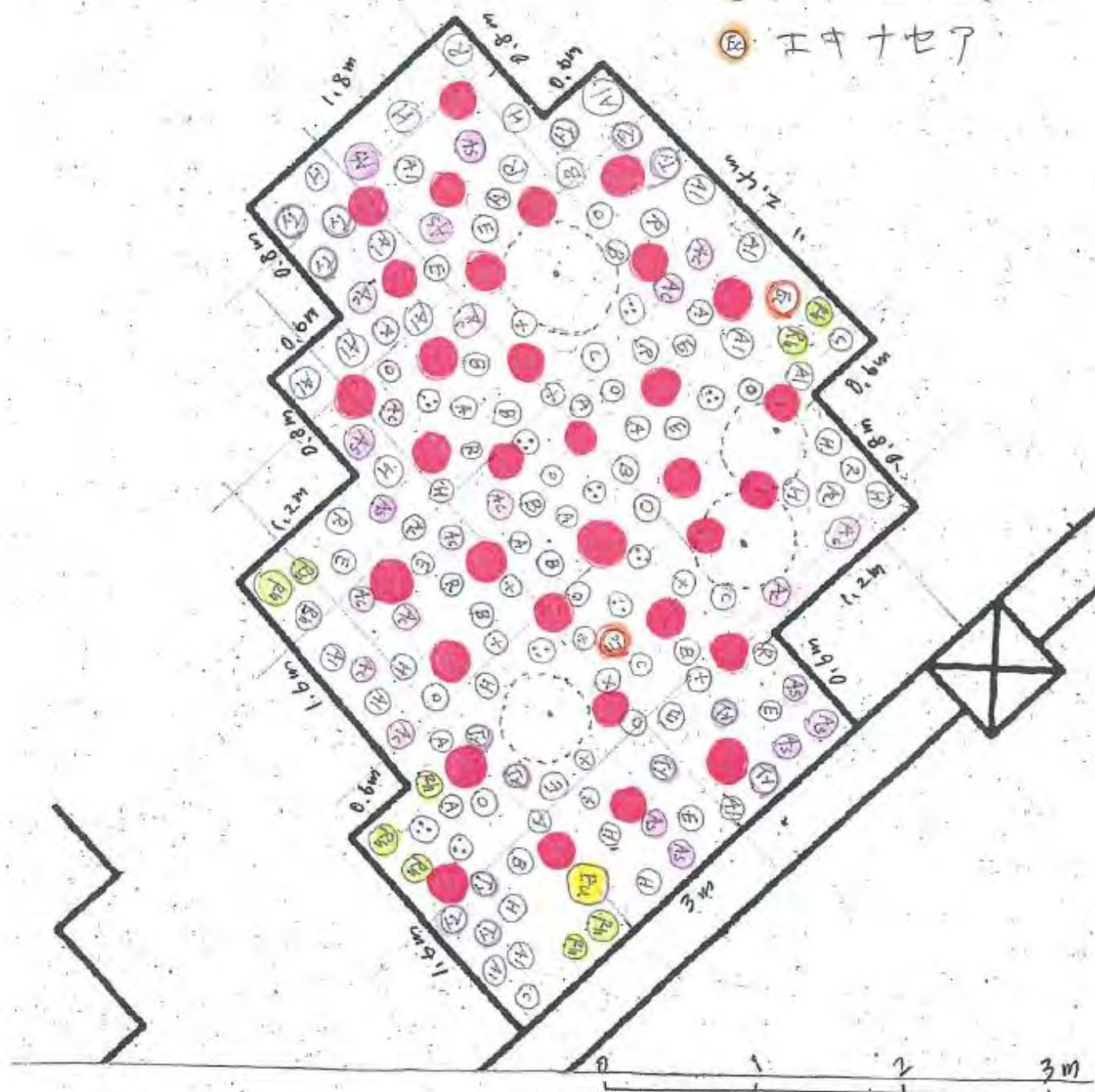
ツワブキ
常緑で、花の少ない冬に黄色い花を咲かせる。日本から中国、朝鮮半島原産で育てやすい。



⑥市ヶ尾町公園・開港花壇 植栽平面図



市ヶ尾町公園

- ① アギレア
- ② ミヤコフス
- ③ ユリオプステシ
- ④ クリーピングタイム
- ⑤ ローダンセマム
- ⑥ エキナセア



市ヶ尾町公園花壇植栽 観賞時期

計 160pt (新規苗 107pt 既存移植苗 53pt)

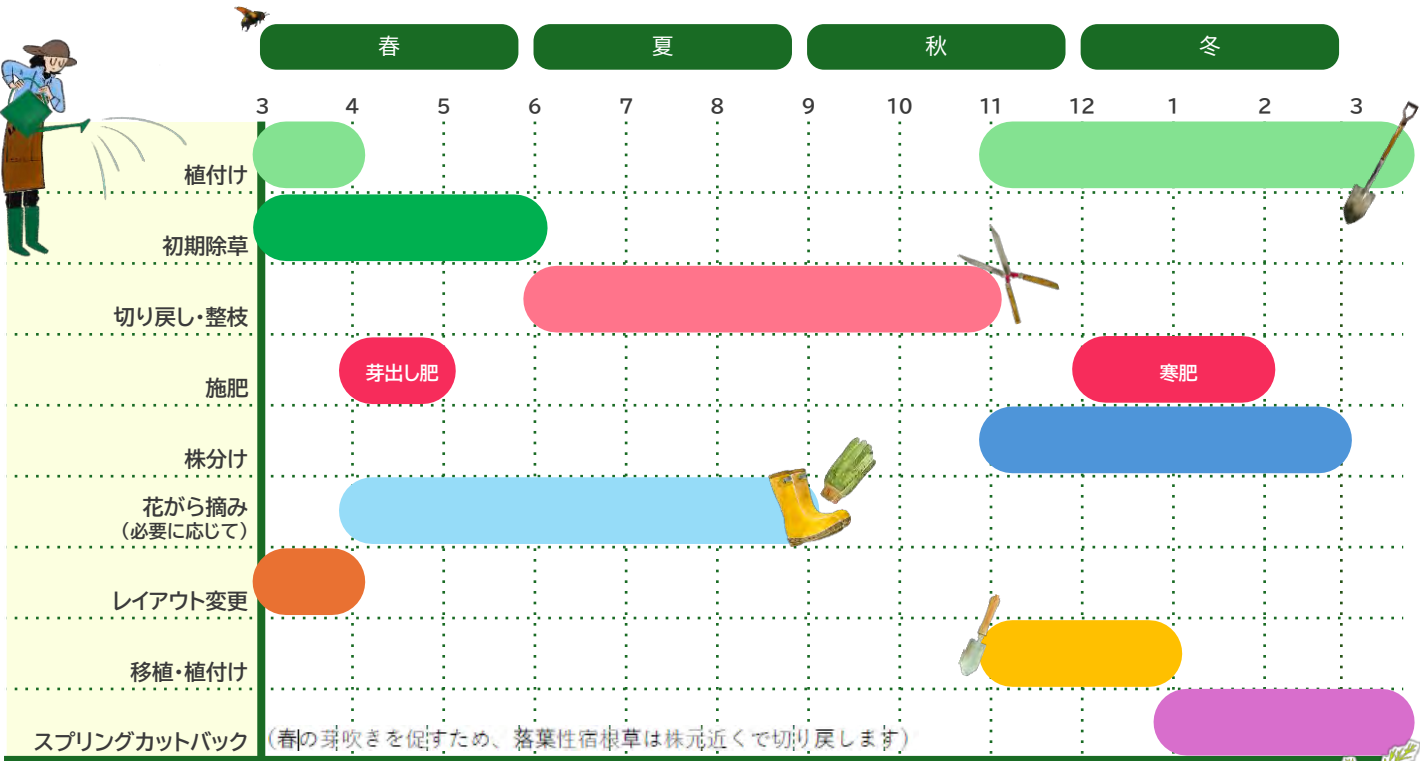
 開花
  葉やシードヘッドの鑑賞期間

番号	記号	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備考
1	Ac	<移植>アキレア													15pt
2	As	<移植>ミヤコワスレ													10pt
3	Eu	<移植>ユリオプスデージー													1pt
4	Ty	<移植>クリーピングタイム													15pt 常緑
5	Rh	<移植>ローダンセマム													10pt
6	Ec	<移植>エキナセア													2pt
7	...	オミナエシ													10pt
8	×	ルドベキア マキシマ													10pt
9	◎	ヘリオプシス ブリーディングハーツ													10pt
10	●	ユーパトリウム 羽衣													4pt
11	E	ユーフォルビア ウルフェニー													10pt 常緑
12	A	アガパンサス ファイヤーワークス													10pt 常緑
13	H	ヘレボラス オリエンタリス													13pt 常緑
14	C	カレックス エヴァリロ													5pt 常緑
15	R	ルドベキア ゴールドストーム													10pt
16	Al	アリウム サマービューティ													15pt
17	B	バプティシア (黄色系)													10pt

⑧宿根草花壇の管理スケジュール

1 宿根草の1年間

市ヶ尾町公園



- ☑ 落葉性宿根草を想定した管理スケジュールです。
- ☑ 植付けは11-2月までに完了すると、春以降の生育がスムーズになります。遅くとも4月までには完了させましょう。
- ☑ 施肥は鶏糞ベースのNPK等量の有機質固形肥料を株元に一握り、春と冬に1回ずつ行います。
- ☑ 灌水は植え付け直後はしっかりと。1カ月間は週1回ベース。それ以降は葉がしおれ始める頃にしっかりと灌水を行いましょう。
- ☑ レイアウト変更を開花中もしくは花芽が上がっている株で行う場合は、地上部を約半分カットして行います。作業後はしっかりと灌水しましょう(その後の灌水方法は上記と同様)

⑨宿根草の紹介

2

宿根草の紹介

市ヶ尾町公園



アキレア

data

科名▶ キク科
分類▶ 落葉宿根草

和名はノコギリソウ。ノコギリの葉のような小さく切れ込みのある葉をつける。日当たり、乾燥に強く病害虫も少ない。



ヘリオプシス'ブリーディングハーツ'

data

科名▶ キク科
分類▶ 落葉宿根草

開花当初は深い赤、咲き進むにつれてオレンジ色に花色が変化する。ブロンズ色の葉も美しく、鑑賞期間が長く丈夫。



アガパンサス'ファイヤーワークス'

data

科名▶ コリ科
分類▶ 常緑宿根草

和名はムササキシラン。コンパクトタイプのアガパンサス。切り戻しなどの作業も無く、常緑性のため、冬の花壇の骨格となる。開花期には蝶の訪花が楽しめる。



ルドベキア'ゴールドストーム'

data

科名▶ キク科
分類▶ 落葉宿根草

和名はオオハンゴンソウ。真夏に小さなヒマワリのような花を無数に付け、シードヘッドも鑑賞できる。病害虫も無く、耐暑性に優れている。



オミナエシ

data

科名▶ スイカズラ科
分類▶ 落葉宿根草

6月から開花し、開花後の花の色の退色が少なく、シードヘッドが美しく鑑賞期間が長く、在来植物のため日本の環境で良く育つ。



ユーパトリウム'羽衣'

data

科名▶ キク科
分類▶ 落葉宿根草

切れ込みの入った葉が美しく、夏から秋の花壇を盛り立てる。



ヘレボラス オリエンタリス

data

科名▶ キンポウゲ科
分類▶ 常緑宿根草

花色や花型(一重/八重)が豊富で病害虫も少なく、日当たりの良い花壇も半日陰の花壇でもよく育つ。花の少ない早春に花壇を彩る。



アリウム'サマービューティー'

data

科名▶ コリ科
分類▶ 落葉宿根草

淡桃紫色のさわやかな花を真夏に開花する。耐暑性に優れ、切り戻しの作業も少なく株分けも容易。蜜源植物のため、チョウやハナバチが訪花する。



ルドベキア'マキシマ'

data

科名▶ キク科
分類▶ 落葉宿根草

和名はオオハンゴンソウ。開花期にすらり2mを越す草丈になり、夏の花壇のシンボリックな植物になる。ブルーグレーの葉も美しく、シードヘッドも鑑賞できる。



ユーフォルビア ウルフエニー

data

科名▶ トウダイグサ科
分類▶ 常緑宿根草

耐暑性に優れたユーフォルビア。花の少ない早春に変わった花を無数に付け、常緑の葉は冬の花壇の骨格になる。



カレックス'エヴァリロ'

data

科名▶ カヤツリグサ科
分類▶ 常緑宿根草

和名はシマカンスゲ。乾燥に強く、明るいグリーン葉が夏は涼しげに花壇を演出し、冬は常緑性のため花壇の骨格を作り、他の植物と組合せやすく、花壇に調和をもたらす。



バプティシア(黄色系)

data

科名▶ マメ科
分類▶ 落葉宿根草

和名はムササキシエンダイハギ。ルピナスのような花を咲かせ、ブルーグレーの葉もカラーリーフとして鑑賞できる。花色も豊富で風にそよぐ姿が美しい。

横浜市 気候変動に対応した花壇づくり講習会資料

Copyright © 2025 SEIBU Landscape Co.,LTD.

<7月4日配布>

①切り戻しのポイント

宿根草は

生育タイプによって強弱を!

生育のスピードや
株の茂り方に適した切り戻しで、
風通しをよくして蒸れを防ぎます。

宿根草に
蒸れは大敵。
人にも心地よい
風通しを目指して



株全体の上部1/4
~1/2を切り込み、
さらに全体の2割の
葉を地際で切って
株をすくす。

株のそばに手や顔を近づけたと
き、ムツと湿度を感じたら風通し
の悪い証拠。カラミンサやガウラ
のように、生育旺盛で茂るタイプ
は思いきった切り戻しをします。

強い切り戻し

生育が早く、
株が密生するタイプ

このタイプの宿根草



カラミンサ



ガウラ



アガスターシェ



ルドベキア

花の直下の
葉の上で
切り戻す。



トウテイランやオミナエシのよ
うに、生育がゆっくりで株が茂ら
ないタイプは、花を1週間ほど葉
しんだら軽い切り戻しをします。
2年目以降の株なら、切り戻しは
必須の作業ではありません。

弱い切り戻し

生育がゆるやか、
株が茂らないタイプ

このタイプの宿根草



ガイラルディア



オミナエシ



トウテイラン

(注)さらに生育が遅かったり開花の悪い植物は
花がらや開花前の葉を摘むことで、植えて1年目
の夏に向けて株の体力を蓄存してもよいでしょう。

メンテナンスの肝! 切り戻しのポイント

4月に植えて多くが花盛りを迎えた宿根草、5月に
植えてまだ小さい株もある一年草。花後の大事なメン
テナンス「切り戻し」、それぞれのポイントはココ!

※本資料は「趣味の園芸」テキスト2024年6月号94ページから転載したものです。
無断での複製はお控えください。

② ゾーニング検討資料

市ケ尾町公園愛護会花壇 ゾーニング検討資料

エリア1

広さ：約60㎡

高低差：斜面

周辺環境：開港花壇

近い木陰の植栽

1-A 日当たり：半日陰～そこそこ良い、
現行の植物：キク、斑入りヤブラン、
ギョリュウバイ、スイセン、
ジャーマンアイリス、ヘメロカリス、
ランタナ、スイセン、オリヅルラン、
キバナコスモス

1-B 半日陰～日陰 湿り気のある土
花アロエ、ローダンセマム、
エキナセア、ツワブキ、ヤブラン、
アガパンサス、アジサイ、キク

→どんなガーデンに？



エリア6：開港花壇

広さ：17㎡

高低差：なだらかな斜面

周辺環境：公園入口を入

って中ほど、正面中央にある。

日当たり：良い

植物：多年草17種、
スイセン（テータテート）、シラー

→ 華やかさの途切れない多年草花壇。



エリア2

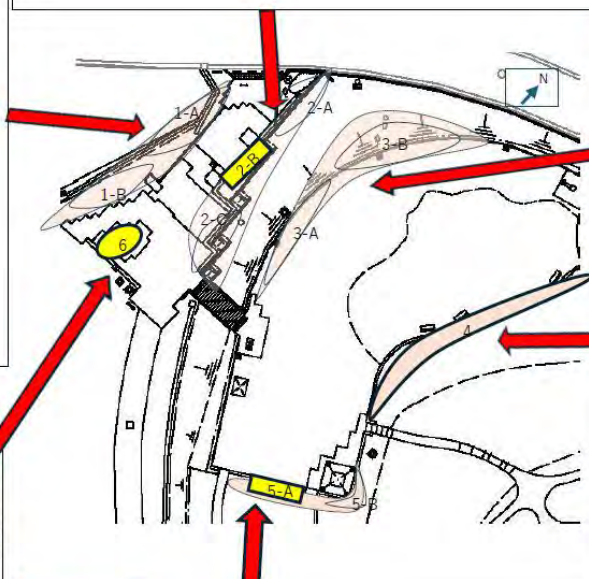
高低差：平坦～斜面 : 公園入口から奥へと誘う花壇

2-A 環境：日なた・乾燥 現行の植物：ヒペリカム、シラン、ホトトギス、
ミヤコワスレ、エキナセア、ナニワイバラ

2-B 環境：夏 半日陰/ 冬 日向 現行の植物：クリスマスローズ、チューリップ、
ガザニア、オルレア、クリスマスローズ、フランネルソウ、

2-C 環境：夏 半日陰/ 冬 日向 現行の植物：ハツユキカズラ、クロコスミア、ガザニア、
マツバボタン、ペコニア、ミント、ローズマリー、ペゴニア、イキシア、ヨウラクツツアナス

→どんなガーデンに？



エリア3：

高低差：平坦

環境：日当たり：木漏れ日、冬は日当
たり良い

3-B 現行の植物：オオバンソウ（ルナ
リア）ユキヤナギ、コデマリ

3-A ゼラニウム

→どんなガーデンに？

エリア4：

高低差：斜面

環境：半日陰

現行の植物：ヤマブキ、
一年草（ストック、パンジー）
ヒメウツギ、ヤブラン、アジサイ、
ヤブラン

→どんなガーデンに？



エリア5：

5-A 高低差：レイズドベッド（平坦）周辺環境：半日陰

現行の植物：シラー、タツナミソウ、ワスレナグサ、台湾ホトトギス、ペコニア、
ユリオプスデージー、ミヤコワスレ、ノコギリソウ、一年草（ネモフィラ）

5-B 高低差：斜面 周辺環境：日陰
現行の植物：グレゴマ、タイム、キク

→どんなガーデンに？

